

第 4 回総合治水ワーキングチーム会議の協議結果

日 時 平成 17 年 9 月 12 日 (水) 13:00 ~ 15:30
場 所 男女共同参画センター (ソリオ 2)
出席者 (委員) 松本 (誠)、奥西、川谷、長峯、岡田、加藤、佐々木、田村
浅見、武田、伊藤、岡、酒井、谷田、土谷、山仲
(河川管理者) 田中、渡邊、松本、前川、西村
(事務局) 黒田、前田、植田

内 容 (協議結果)

1 今後の進め方 (当面对応すべき事項)

流域対策、河道対策、貯留対策の可能性と有効性について、具体的に詰めていく。
森林の治水機能について、「緑のダム」の可能性に関する多様な専門家の意見を聴取するため、公開の勉強会 (リバーミーティングの変形としての実施も検討) 等も行い、検討していく。

定量化が可能な農地、ため池、学校等の貯留機能については先行事例を収集し、分析する。必要に応じ現地視察を行い、武庫川での適用の可能性を検討する。

河道対策と貯留対策については、河川管理者から多様な選択肢を含めた具体案の提出を求め、それをベースに可能性と問題点を検討する。

現時点で定量化できないもの (対策) については、取り扱い方や計画への反映の仕方等を協議する。

対策の検討にあたっては、土地利用等の将来予測と計画のタイムテーブルとの整合性や、支流ごとの対策をどのように考えるかも検討する。

2 次回総合治水ワーキングチーム会議の日程

9月22日(木) 10:00 ~ 13:00、西宮市内(西宮北口周辺)で開催する。